

あなたも

『骨粗しょう症』 かもしれない！！

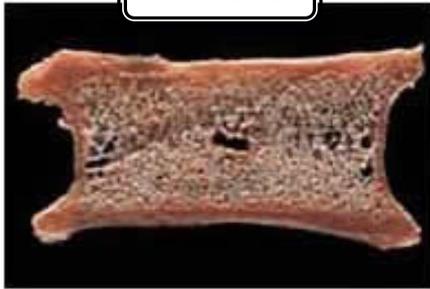
骨粗しょう症とは・・・

骨粗しょう症とは、骨の量が減り、骨がもろくなって、骨折しやすくなる病気です。脊椎がつぶれたり変形したりすると背中の痛みや腰痛が起こり、股関節の骨折では歩けなくなります。また、手をついて転んだだけで手首（とう骨末端）を骨折してしまうこともあります。

骨粗しょう症の初期では、痛みなど自覚症状はないことが多く、骨折によって初めて骨粗しょう症がわかる場合もあります。しかしある程度のレベルまで一旦下がってしまった骨量を再び元のように増やすのは不可能です。

ある年齢になりましたら健康のバロメーターの1つとして骨密度を測定して、手遅れになる前に予防しましょう。

正常な骨



骨粗しょう症の骨



骨がスカスカ！



骨粗鬆症になる可能性の高い人

- ・閉経を迎えた人
- ・骨が細くきゃしゃな人
- ・遺伝的な体質の人
- ・無理なダイエットをしている人
- ・偏食が多い人
- ・タバコを吸っている人
- ・過度の飲酒をしている人

骨折の予防のために

- ・十分なカルシウムを取りましょう（成人で1日あたり600mg必要）
吸収率が高なのは乳製品で同時にビタミンDとタンパク質も取るといいでしょう。
- ・運動によって骨塩量が増えるといわれているので適度な運動をしましょう。
- ・ビタミンDが皮膚で合成されるので適度な日光浴をしましょう。
- ・また、高血糖が原因で骨のしなやかさが失われて、骨密度が正常であるにもかかわらず骨折しやすくなる、ということが最新の研究でわかってきました。
骨折の予防には、骨密度とともに血糖値にも注意する必要があります。



当院では骨粗しょう症の検査に 骨塩定量検査を実施しています！

骨塩定量検査とは？

骨に含まれるカルシウムやミネラル成分の量を測定する検査で、骨粗しょう症や代謝性骨疾患の診断に役立ちます。また、骨の健康状態を数値化することにより、骨量の減少を早期に発見し、適切な予防や治療を行うことが可能になります。

当院の装置

本装置はDXA法と呼ばれる「2種類のエネルギーX線吸収測定法」を用いて測定するとともに、検出器のチャンネル数を増やすことにより高画質・高精度の骨密度測定が可能になりました。

腰椎撮影



股関節～大腿骨撮影



数分間寝ているだけで検査終了！！

Q&A

Q.被ばくは線量は高いのですか？

測定に用いるX線は極めて少ない量ですので、身体におよぼす影響はありません。

Q.着替えはしますか？

ボタン、プリントなどがあると検査データに影響が出ますので、検査着に着替えていただきます。また、ブラジャー、ネックレス、カイロ、エレキバン、コルセットなども影響が出ますので、検査前に外してください。

Q.費用はどれくらいですか？

健康保険の適用検査となります。 ※検査代のみの場合

・1割負担の方 450円 ・2割負担の方 900円 ・3割負担の方 1350円

検査ご希望の方はお気軽に医師・スタッフまでお申し付けください！